の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最高の評価値をもって入札した者を落札者とすることがある。

⑸　本工事に係る技術提案書等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準型に基づき施工しようとする場合は、標準型によって入札に参加する旨を記載すること。

⑹　配置予定監理技術者等の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

⑺　契約書作成の要否　要。

⑻　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑼　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⑽　一般競争参加資格を有していない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑾　手続における交渉の有無　無。

⑿　対象工事に直接関連する他の工事の請負契約を、対象工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⒀　当機構と一定の関係を有する法人と契約をする場合には、当該法人への再就職の状況等について情報を公開するので、同意の上で契約の締結を行うこと。

⒁　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : FUJITA Katsunori, The Obligating Officer Director-General Administration Bureau, National Institute of Technology, Oshima College

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of Pier of the training ship

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 3 : 00 P.M, 7 January 2022

⑸　Time-limit for the submission of tenders : 3 : 00 P.M, 25 February 2022

⑹　Contact point for tender documentation : Facilities Section, General Affairs Division, National Institute of Technology, Oshima College, 1091―1 Komatsu, Suou-oshima-cho, Oshima-gun, Yamaguchi Japan 742―2193 TEL 0820―74―5465

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和３年12月８日

東日本高速道路株式会社　関東支社

支社長　良峰　　透

◎調達機関番号　417　◎所在地番号　11

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　東北自動車道　みちのく橋床版取替工事

⑶　工事場所

（自）栃木県那須塩原市千本松

（至）福島県須賀川市牛袋町

⑷　工事内容　本工事は、東北自動車道　みちのく橋（下り線）・夕狩橋（下り線）の既設ＲＣ床版の取替を行うものである。

⑸　工事概算数量

床版取替工　約4.2千㎡

⑹　工期

契約保証取得の日の翌日から690日間

⑺　使用する主な資機材

プレキャストＰＣ床版　約3.5千㎡

プレキャスト壁高欄　約650m

⑻　本工事は、継続契約方式の対象工事である。継続契約方式とは、東日本高速道路株式会社のホームページに掲載する入札公告（説明書）に示す本工事とは別の工事を後発工事とし、当該後発工事の随意契約の締結について本工事の受注者と協議を行ったうえで、別途随意契約を締結する方式をいう。

なお、後発工事の随意契約条件は上記入札公告（説明書）に示す。

2　競争参加資格

⑴　審査基準日（下記３に示す競争参加資格確認申請書等の提出期間の最終日をいう。以下同じ。）において、東日本高速道路株式会社の契約規程実施細則第６条の規定に該当しない者であること。

⑵　開札時において、工事種別「橋梁補修工事」に係る東日本高速道路株式会社の「令和３・４年度工事競争参加資格」を有する者で、かつ、当該資格の認定の際に算定された客観的事項に係る点数（以下「経営事項評価点数」という。）が1100点以上の者であること、又は経営事項評価点数が1100点以上である者による２者で構成された特定建設工事共同企業体（以下「特定ＪＶ」という。）であること。なお、特定ＪＶの場合は、すべての構成員が「２　競争参加資格」を満たすこと。

⑶　審査基準日において、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。（ただし、当該申立てに係る手続開始の決定後、あらためて競争参加資格の再認定を受け、上記⑵に示す条件を満たす場合を除く。）

⑷　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、東日本高速道路株式会社から「地域３（関東支社が所掌する区域）」において、競争参加資格停止を受けていないこと。

⑸　審査基準日において、平成18年度以降に元請として完成及び引渡しが完了した下記の施工実績を有すること。なお、単体にあっては「同種工事ａかつｂ」を有すること。特定ＪＶにあっては全ての構成員が「同種工事ａ」を有し、いずれかの構成員が「同種工事ｂ」を有すること。ただし、当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、出資割合（出資比率）が20％以上である場合に限り施工実績として認める。なお、同種工事の施工実績を同一の工事において有する必要はない。

同種工事ａ　プレキャストＰＣ（ＰＲＣ）床版又は場所打ちＰＣ（ＰＲＣ）床版による床版の新設又は取替を実施した工事、又は、ＰＣ上部構造をプレキャストセグメント工法により新設した工事

同種工事ｂ　高速道路又は高速道路以外の自動車専用道路における車線規制を実施した工事（片側交互通行規制の実施についても車線規制の実績として認める。通行止め又は路肩規制の実績は車線規制の実績として認めない。）

また、平成18年度以降に完成及び引渡しが完了した工事の場合は、工事成績評定点合計（以下「評定点合計」という。）を発注者から通知されている場合で、次のイ）又はロ）に該当する工事は施工実績として認めない。

イ）東日本高速道路株式会社の工事については、評定点合計が65点未満の工事

ロ）上記以外の高速道路会社、国又は地方公共団体等の工事においては、評定点合計が一定の点数未満であり、当該発注機関の競争入札において施工実績として認めていない工事

⑹　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、本工事に係る設計業務等の請負人、当該設計業務等の下請負人、又は当該請負人、下請負人と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。

⑺　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、本工事を監督する部署の施工管理業務の請負人、当該施工管理業務の担当技術者の出向・派遣元、又は当該請負人、担当技術者の出向・派遣元と資本若しくは人事面において関連がある者として、本工事若しくは上記⑹に示す設計業務等の発注に関与した者でないこと。又は現に当該施工管理業務の請負人、当該施工管理業務の担当技術者の出向・派遣元、又は当該請負人、担当技術者の出向・派遣元と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。

⑻　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、入札に参加しようとする者の間に、資本関係又は人的関係がないこと。